
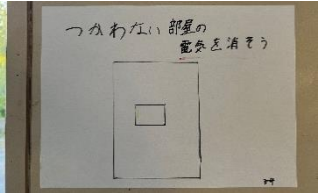
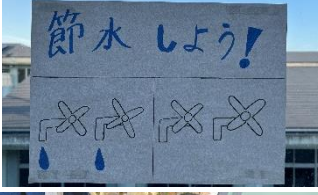

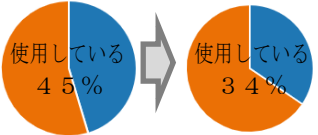




令和5年度（2023年度）学校版環境ISOへの取組

< 学校名：玉名市立玉名中学校 >

1 取組の概要報告

(1) 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言	 <p>「環境プロジェクト」 令和5年度玉名中学校 環境ISO宣言 ～環境に優しい学校をめざして～</p> <p>①【節電】移動教室の時は電気や扇風機を消します ②【節水】清掃のときはバケツを使います ③【節水】歯磨きのときはコップを使います ④【緑化】水かけや花がら摘みを日常的に行います ⑤【エコ】ペットボトルキャップを集めます</p> <p>環境美化委員会・園芸委員会・人権ボランティア委員会</p>	<p>取組にあたって、環境委員長・副委員長、園芸委員長・副委員長、人権ボランティア委員長・副委員長の計8人による実行委員会を立ち上げた。全校生徒に対して事前にアンケートをとり、環境に対する意識を調査した。その結果をもとに、実行委員で玉名中学校生徒の課題を洗い出し、宣言項目を定めた。</p> <p>宣言はリモートによる全校集会で行い、項目ごとに定めた理由や今後の取組等を、スライドを用いて説明した。</p> <p>宣言後、教室用(B4サイズ)と校内用(拡大版)の掲示物を作成し、各クラスの教室や校内(20か所)に掲示した。</p>
行動	   <p>コップ使用率の変化</p>   	<p>以下、生徒が取り組む宣言項目である。</p> <p>①【節電】移動教室の時は電気や扇風機を消します</p> <p>アンケートの中に、「あなたは普段の学校生活の中で、こまめに電気や扇風機を消すことができますか」という項目があったが、“心がけている”と回答した生徒が約4割にとどまっていたこともあり、実行委員の生徒の多くが節電を課題として挙げたため設定した。写真のように、節電をよびかけるポスターを環境委員会が作成し、校内に掲示した。</p> <p>②【節水】清掃の時はバケツを使います</p> <p>昨年度に取り組み始め、節水への一定の効果が得られたので、引き続き実践することにした。</p> <p>③【節水】歯磨きの時はコップを使います</p> <p>「給食後の歯磨きにコップを使っていますか」というアンケートを取ったところ、使用率が45%にとどまっていることが判明し、使用率をまずは75%まで引き上げることを目標として節水につなげることにした。</p> <p>④【緑化】水かけや花がら摘みを日常的に行います</p> <p>まず学級園のテコ入れとして、花を多く取り寄せて花が咲き誇っている外庭づくりを目指した。夏場は園芸委員が朝活動として学級園の水かけを行った。また、今年度から清掃時間に学級園清掃を位置づけ、主に園芸委員が担当して草取り・水かけ・花がら摘みを行った。</p> <p>更に新たに学級の取組として、学級園の草取りを行い学級全体で学級園を作り上げる意識を高めた。</p>

	 <p>環境美化委員会 カイロの節約</p> <p>①一冊使ったカイロをそのまじジップロックに入れて倉庫に仕舞っておく ②次のジップロックから取り出して振ると、あたたかくなり、もう一度使える！ ・裏面にやってみて、日はぼろぼろあたたかくなりませんが、十分過ぎるくらいに温度と保温時間でした。</p>	<p>冬の苗植えでは、地域の花づくり部会の方をお招きし、プランターと花壇それぞれの植え方や気を付けることなどをご指導していただき、その後苗植えを一緒に行っていただいた。2回目の実施の際は、PTAの方々にも協力していただいた。</p> <p>⑤【エコ】ペットボトルキャップを集めます</p> <p>日常生活のなかで頻繁に利用しているペットボトルキャップ(以下エコキャップ)の回収を人権・ボランティア委員会で行った。一般のゴミに混ぜてしまうと焼却の際、CO₂の発生源になり、地球環境を破壊する事につながることを、宣言時にスライドを用いながら紹介し、回収の意義を全校生徒に理解してもらった。そして、ペットボトル消費の促進につながらないように留意しながらエコキャップの収集を呼びかけた。</p> <p>1月末の時点で例年並みの回収をすることができた。</p> <p>★プロジェクトメンバーによるエコアイデアの紹介</p> <p>自分たちが普段の生活で取り組むことができそうな環境にやさしい取組を調べ、または実践してみたことを、給食時の放送や掲示による紹介を行った。また、職員が日頃実践していることを収集し、放送で紹介した。以下、プロジェクトメンバーが制作し、放送・掲示した内容の一例である。</p> <p>(例1)カイロの再利用法の紹介、実践してみた感想 (例2)CO₂排出量を減らすフリーマーケットと体験談</p> <p>以下は、職員が実践しており、生徒が放送で紹介した一例 (例1)コンタクトレンズケースのリサイクル (例2)リサイクル素材の衣料品の積極的な購入</p>
記録	 <p>電力使用量 (kW)</p> <p>水道使用量 (m³)</p> <p>1月には、 例年と比べて、 もっと少ないから、 こまめに電気を消しましょう。</p> <p>1月には、 こまめに電気を消す、 お水も節約しよう、 お水も節約しよう。</p>	<p>◎ 節電・節水を奨励するために、毎月の校内の電気使用量と水道使用量のデータを事務が作成し、毎月の委員会活動で環境委員長と副委員長が結果を報告。翌日に環境委員が各クラスで報告。また、プロジェクトメンバーでグラフを作成して校内に掲示した。掲示したグラフの隣にプロジェクトメンバーからのコメントを添え、節水と節電の意識が高めるような呼びかけを行った。</p> <p>◎ その他、宣言後に取り組んできたことをまとめたり、職員から募ったエコアイデアを集約したり、電気使用量や水道使用量の推移を示したグラフを掲載したりした、環境 ISO 新聞(仮)を2月末に発行予定で、プロジェクトメンバーが現在制作中である。以下、制作を進めている主なトピックである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気使用量、水道使用量の報告 ・花壇整備の取組紹介 ・エコキャップ収集の結果報告 ・エコアイデアの紹介

		◎ 各花壇の花の配置を園芸委員長・副委員長で考案。それをもとに届いた花を各学級に分配した。花の配置や必要本数などが把握できるため、次年度の参考として活用につなげられる。
見直し	<p>あなたは普段の学校生活の中で、こまめに電気や扇風機を消すことを心がけていますか。</p> <p>● 心がけている 117 ● ときどき心がけている 132 ● あまり心がけていない 39 ● 心がけていない 11</p> <p>あなたは清掃中に、バケツを使うなどして水を使いすぎないように心がけていますか。</p> <p>● 心がけている 220 ● ときどき心がけている 56 ● あまり心がけていない 15 ● 心がけていない 7</p> <p>あなたは今回のペットボトルキャップの回収に協力しましたか。</p> <p>● 協力した 37 ● 協力していない 260</p> <p>あなたは今回の書き損じはがきの回収に協力しましたか。</p> <p>● 協力した 9 ● 協力しようと思ったが 162 ● 協力していない 128</p>	<p>1 月末に全生徒に再度アンケートを取り、環境 ISO 宣言前のアンケートと比較して、意識の変化があったか、各自で取り組み始めたことはないか等の調査を行った。</p> <p>◎あなたは普段の学校生活の中で、こまめに電気や扇風機を消すことを心がけていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心がけている or ときどき心がけている 80%→85% ・あまり心がけていない or 心がけていない 20%→15% <p>◎あなたは清掃中に、バケツを使うなどして水を使いすぎないように心がけていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心がけている or ときどき心がけている 90%→93% ・あまり心がけていない or 心がけていない 10%→7% <p>上記 2 項目は僅かだが意識の向上や改善が結果として現れた。一方、今年度のペットボトルキャップの回収に協力した生徒が全体の 12%、書き損じはがきの回収に協力した生徒が全体の 3%にとどまり、ボランティア意識に課題があった。</p> <p>人権ボランティア委員会の委員長・副委員長がこの結果を受けて次年度に向けて改善策を考えることとした。</p>

(2) 成果と課題

成 果	課 題
<p>○生徒会執行部レベルにプロジェクトが動いたことで、活動を通して力をつけ自信を深めたメンバーが複数おり、積極性も身についた。</p> <p>○花を沢山購入し、世話をすることで学校が花で明るくなった。地域の組織と協力して活動もでき、つながりができた。</p> <p>○花壇と日常的に関わることで、花に愛着を持つ園芸委員が増え、積極的にお世話をする生徒が増えた。また、学級園に学級単体としてこれまで関わる機会がなかったのが、草取りの活動を通して、学級園の存在を知る良いきっかけとなった。</p>	<p>●宣言が夏休み明けとやや遅くなってしまい、1年間を通した取組とまではならなかった。</p> <p>●担任が学級草取りに参加したり、エコアイデアを提案してくれる職員もいたりしたが、職員全体として取り組める項目を挙げるとよかった。</p> <p>●プロジェクトメンバー以下、委員会の生徒が大いに活躍してくれたが、アンケート結果で大きな変化がみられなかったことをふまえても、より生徒全体を巻き込んだ取組にできるとよかった。</p> <p>●歯磨きでコップを使っている人が減少してしまう結果になったが、歯磨きをしている生徒が少ないことが判明した。→養護教諭に相談した。</p> <p>●ボランティア意識を高める工夫が必要である。</p>